



第23回 静岡健康・長寿学術フォーラム

「人生100年時代の健康・長寿」

平成30年

11月16日(金)～17日(土)

会場：静岡県コンベンション
アーツセンター「グランシップ」

第1日

11月16日(金)

9:45

◆学術セッションⅠ

「健康長寿社会の構築に向けた環境科学の役割」

11:40

◆ポスターセッション

(若手研究者による研究発表)

13:15

◆シンポジウム

「人生100年時代、
自分らしい最期を迎えるための生き方、過ごし方」

第2日

11月17日(土)

10:00

◆学術セッションⅡ

「光を使った医療のイノベーション
～世界最先端の患者に優しい医療～」

◆静岡の未来を拓く

「高校生及び大学生の活動報告」

12:15

◆ランチョンセミナー

「『健康な食事・食環境』の認証制度『スマートミール』」

13:30

◆学術セッションⅢ

「認知機能を維持するための薬食のイノベーション」

15:00

◆県民フォーラム

「人生100年を生きる」

主催：静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会（静岡大学、浜松医科大学、静岡県立大学、静岡県）

後援：静岡県教育委員会／一般社団法人 静岡県医師会／一般社団法人 静岡県歯科医師会／一般財団法人 静岡県老人クラブ連合会／公益社団法人 ふじのくにに地域・大学コンソーシアム／公益財団法人 しずおか健康長寿財団／公益財団法人 静岡県産業振興財団／公益社団法人 静岡県栄養士会／公益社団法人 静岡県看護協会／公益社団法人 静岡県薬剤師会／公益社団法人 日本農芸化学会／公益社団法人 日本薬学会／静岡県健康づくり食生活推進協議会／静岡県製薬協会／静岡県中小企業団体中央会／社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会／大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所／地方独立行政法人 静岡県立病院機構／公益社団法人 日本栄養・食糧学会

◆開会挨拶 9:30~9:45

11階「風」

◆学術セッションⅠ 9:45~11:30 【※ 日英同時通訳で実施】

11階「風」

テーマ「健康長寿社会の構築に向けた環境科学の役割」 (※ 日中健康科学シンポジウムとの共催事業)

健康の維持・増進を図るためには、安全・安心な食品や水の確保が重要であり、生命の生存基盤となる環境を清浄に保つことが不可欠です。本セッションでは環境科学に着目し、健康長寿社会の構築に向けたその役割について探ります。

座長 賀川義之 (静岡県立大学 薬学部長・教授)

座長 坂田昌弘 (静岡県立大学 食品栄養科学部長・教授)

講演1 「大気汚染の公衆衛生上のインパクト」

講師/新田裕史 (国立研究開発法人 国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター フェロー)

講演2 「アスベスト誘発悪性中皮腫におけるHMGB1の潜在的な役割」

講師/应 士波 (浙江省医学科学院 職業病研究所 准教授)

講演3 「飲料水処理施設における生物活性炭ろ過からの可溶性微生物産物の漏出とその健康リスクへの影響」

講師/吴 南翔 (浙江省医学科学院 衛生学研究所 所長・教授)

◆ポスターセッション 11:40~13:10

10階 1001会議室

若手研究者による研究発表

(※ 日中健康科学シンポジウムとの共催事業)

◆シンポジウム 13:15~16:30 (静岡県の同時開催事業)

11階「風」

テーマ「人生100年時代、自分らしい最期を迎えるための生き方、過ごし方」

第1部 基調講演

基調講演 「人生100年時代の日本人の生き方、心のあり方」

講師/山折哲雄 (富国無徳の美しい“ふじのくに”づくりリーディング・アドバイザー顧問)

第2部その1 講演

講演1 「現代の死生観とがん医療」

講師/山口 建 (厚生労働省がん対策協議会会長、静岡がんセンター総長)

講演2 「深い悲しみと無常観~大切な人を手放さないために~」

講師/遠藤博之 (たんぼぼ診療所 院長)

講演3 「施設で最期を迎えた325名の方から教えていただいたこと」

講師/内藤歌子 (有料老人ホーム ナーシングホームあしたば ホーム長)

第2部その2 パネルディスカッション

パネリスト/山口 建 (厚生労働省がん対策協議会会長、静岡がんセンター総長)

パネリスト/田中一成 (静岡県立病院機構 理事長)

パネリスト/遠藤博之 (たんぼぼ診療所 院長)

パネリスト/内藤歌子 (有料老人ホーム ナーシングホームあしたば ホーム長)

コーディネーター/阪田英也 (日経BP総研 メディカル・ヘルスラボ 主席研究員・21世紀医療フォーラム事務局)

◆交流会 17:00~18:30 参加費 [一般:2,000円 学生:500円]

9階 910会議室

◆学術セッションⅡ

10:00~11:45

11階「風」

テーマ「光を使った医療のイノベーション
～世界最先端の患者に優しい医療～」

本年4月に静岡大学と浜松医科大学は、日本初の「光医工学共同専攻」を設置しました。この新しい研究科で進められている研究の一端を紹介するとともに、光医工学の最先端の研究開発から、患者さんに優しい未来の医療を展望します。

座長 佐々木哲朗（静岡大学大学院 光医工学研究科 教授）

座長 星 詳子（浜松医科大学 光先端医学教育研究センター
フォトニクス医学研究部 生体医用光学 教授）

講演1 「光でみる生体機能」

講師／星 詳子（浜松医科大学 光先端医学教育研究センター
フォトニクス医学研究部 生体医用光学 教授）

講演2 「近赤外分光法による多様な生体組織の
酸素濃度計測」

講師／庭山雅嗣（静岡大学大学院 光医工学研究科 准教授）

講演3 「光超音波による先端医用イメージング技術
－患者に優しい画像診断を目指して－」

講師／椎名 毅（京都大学大学院 医学研究科
人間健康科医学系専攻 教授）

◆静岡の未来を拓く
「高校生及び大学生の活動報告」

10:00~12:00

10階 1001会議室

座長 井島秀樹（静岡県教育委員会事務局 高校教育課
指導第1班長）

座長 森本達也（静岡県立大学 薬学部 教授）

◆ランチョンセミナー

12:15~13:15

【協賛：花王株式会社】

11階「風」

(昼食が提供されます。)

テーマ『「健康な食事・食環境」の認証制度『スマートミール』』

座長 鈴木 隆（静岡県立大学 薬学部 教授）

講師 市川陽子（静岡県立大学 食品栄養科学部 教授）

◆学術セッションⅢ

13:30~14:45

11階「風」

テーマ「認知機能を維持するための薬食のイノベーション」

認知症は脳内の細胞の働きが悪くなり、認知機能が低下して日常生活を営む上で支障が生じる状態をさします。食生活の改善によって認知機能の低下は予防できるのか、その可能性を探ります。

座長 河合真吾（静岡大学 農学部長・教授）

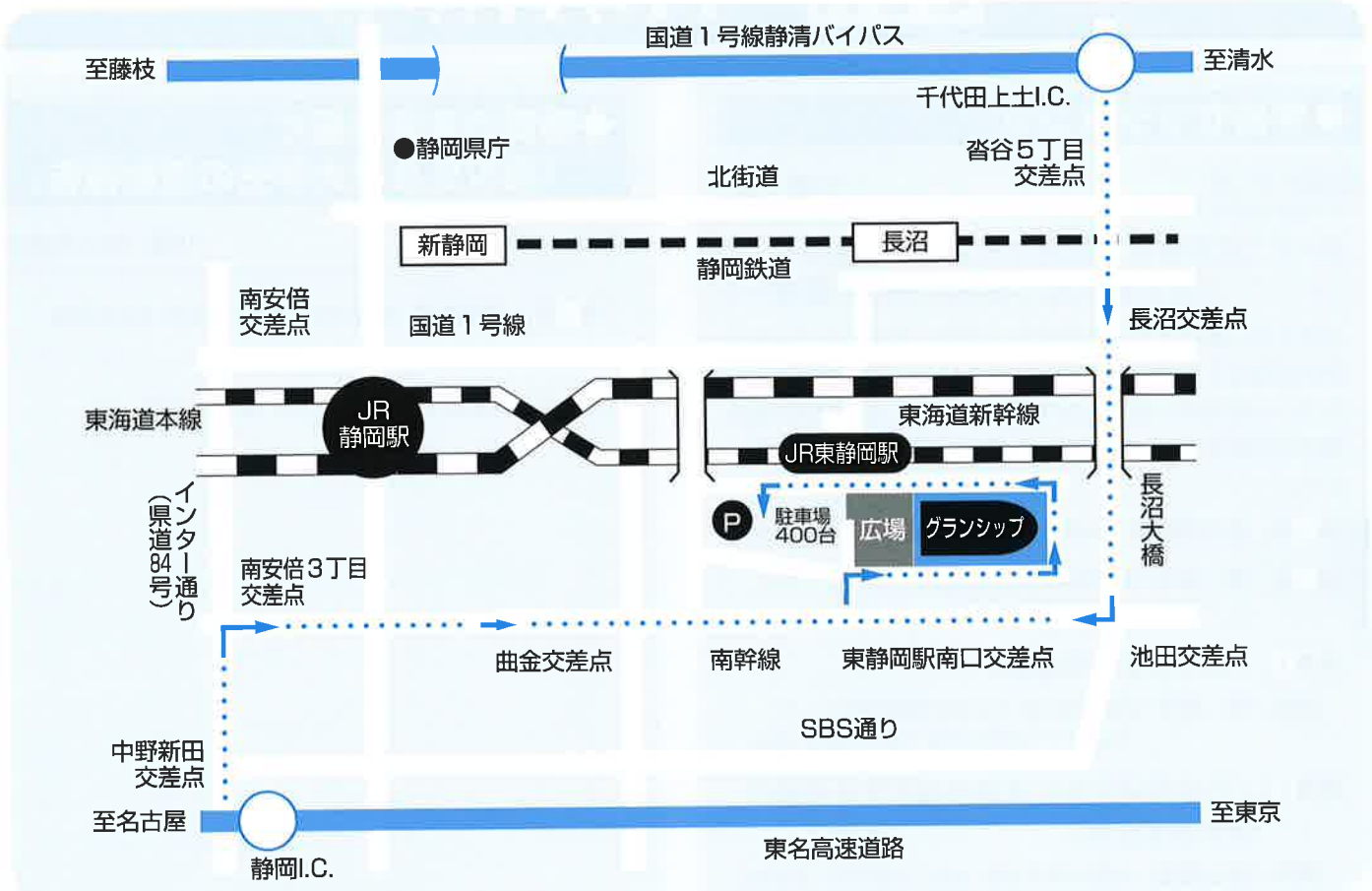
座長 三浦進司（静岡県立大学 食品栄養科学部 教授）

講演1 「食生活からの認知機能低下予防 －地域住民を対象とした老化に関する長期縦断疫学研究－」

講師／大塚 礼（国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター NILS-LSA活用研究室 室長）

講演2 「脳の老化に対する緑茶の予防効果」

講師／海野けい子（静岡県立大学 薬学部 准教授）



会場までのアクセス

静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡 2丁目3-1
TEL : 054-203-5710 (代表) <http://www.granship.or.jp>

JRでお越しの場合

東海道新幹線(ひかり) 東京から1時間/
大阪から2時間、静岡駅下車
東海道本線 上り方面に乗換、東静岡駅まで約3分
東静岡駅南口からメインエントランスまで徒歩約3分

静鉄でお越しの場合

新静岡駅から6分/新清水駅から14分、長沼駅下車
JR東静岡駅コンコース通過、南口出口まで徒歩約7分
メインエントランスまで徒歩約3分

お車でお越しの場合

東名高速道路 静岡I.C.から6km、車で約20分
新東名高速道路 新静岡I.C.から9km、車で約15分
静清バイパス 千代田上土I.C.から4km、車で約10分
*グランシップ駐車場は有料です。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

参加申込方法 参加費：無料

参加申込書に必要事項をご記入の上、11月8日(木)までにFAXまたは郵送で【静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局】宛にお送りください。また、下記のホームページからお申し込みできます。なお定員になり次第申し込みを締め切らせていただきますが、当日、席に余裕がある場合はご参加いただけます。なお11月16日(金)の交流会に参加希望の方は、会場入口にて参加費2,000円(学生500円)を申し受けます。

お問合せ・ お申込み

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局
〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 TEL : 054-264-5156 FAX : 054-264-5157
Email : health_and_longevity@shizuoka-forum.jp HP <http://www.shizuoka-forum.jp>

ホームページからお申し込みができます。詳しくはホームページをご覧ください。

静岡フォーラム

検索